



# PRESS RELEASE

インフォキュービック・ジャパン 広報事務局  
Info Cubic Japan  
Corporate Public Relations Team  
Tel: 03-6380-2807 Fax: 03-6380-2808  
www.infocubic.co.jp

2019年5月吉日

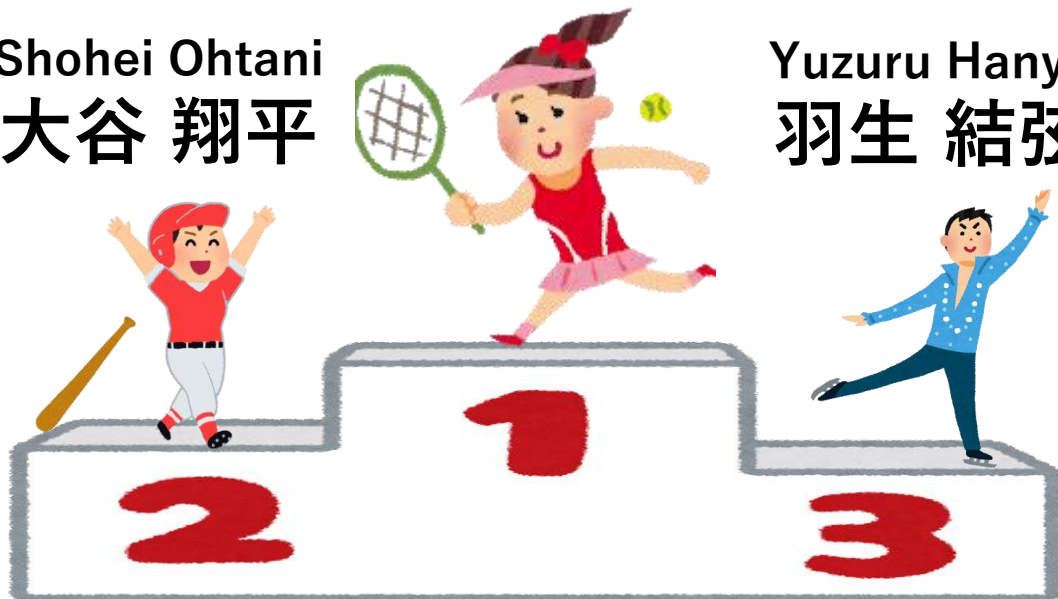
## 世界で一番検索されたであろう各界著名日本人のGoogle検索数調査を実施 世界が気になって調べた日本人はあの人！？ TOP10人中7人が”あのジャンル”からランクイン！

海外デジタルマーケティングの支援を行う株式会社インフォキュービック・ジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役：山岸ロハン、以下：インフォキュービック）は、各界で活躍する日本人の海外におけるGoogle検索数に関する調査を実施しましたので、2019年5月10日（金）その結果を発表いたします。（調査の詳細：<https://www.infocubic.co.jp/news/2019/05/10>）

Naomi Osaka  
大坂 なおみ

Shohei Ohtani  
大谷 翔平

Yuzuru Hanyu  
羽生 結弦



### 調査サマリー

- ◆ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックを来年に控え、世界中の注目を集める日本。そんな中、「世界のなかで最も検索された日本人は誰か？」を探る。
- ◆ 無作為に抽出した各界の著名日本人の英語検索数をリサーチし、「世界の人々は、日本人のうち誰に興味があるのか？」を探る。
- ◆ 各界の著名日本人の英語検索数調査を実施し、本リリースではその一部を紹介。  
調査データ完全版：<https://www.infocubic.co.jp/news/2019/05/10>



## 👑 各界の日本人名Google英語検索ランキング TOP10 👑

1	大坂なおみ Naomi Osaka	473,200回
2	大谷翔平 Shohei Ohtani	190,120回
3	羽生結弦 Yuzuru Hanyu	138,330回
4	中邑真輔 Shinsuke Nakamura	91,180回
5	宮崎駿 Hayao Miyazaki	80,800回
6	村上隆 Takashi Murakami	72,020回
7	イチロー Ichiro	68,730回
8	近藤麻理恵 (コンマリ) Marie Kondo (KonMari)	60,910回
9	錦織圭 Kei Nishikori	60,200回
10	本田圭佑 Keisuke Honda	59,740回

### ■2018年1月1日から2018年12月31日の間に行われた16地域(※)における英語での検索数

※16地域：USA(アメリカ)、Canada(カナダ)、Hong Kong(香港)、South Korea(韓国)、India(インド)、Pakistan(パキスタン)、Thailand(タイ)、Vietnam(ベトナム)、Singapore(シンガポール)、Malaysia(マレーシア)、Indonesia(インドネシア)、UK(イギリス)、Australia(オーストラリア)、New Zealand(ニュージーランド)、Taiwan(台湾)、Nigeria(ナイジェリア) ※順不同

#### ポイント

- ◆Top10のうち、7人がスポーツ選手。残る3名は日本アニメ界の巨匠宮崎駿、現代美術家ポップアーティスト村上隆、片付けコンサルタントコンマリこと近藤麻理恵がランクイン。
- ◆検索数が一番多かったのは大坂なおみ。  
昨年9月の全米オープン優勝をはじめ、数えきれないほどの活躍からも納得の結果である。
- ◆2位は日本が誇る二刀流 大谷翔平。メジャーリーグデビュー、新人王獲得、ケガと手術等、日本人だけでなくその話題性には注目が集まる。
- ◆上記のデータは、あくまでも英語検索数のボリュームであり、それぞれ各人の人気を指し示すものではない。

■英語での検索数が多い著名人名 11位～

11	村上春樹 Haruki Murakami	58,820回
12	鳥山明 Akira Toriyama	44,080回
13	黒澤明 Akira Kurosawa	32,040回
14	渡辺謙 Ken Watanabe	31,330回
15	真田広之 Hiroyuki Sanada	24,140回
16	きゃりーぱみゅぱみゅ Kyary Pamyu Pamyu	22,150回
17	尾田栄一郎 Eiichiro Oda	21,860回
18	岸本斉史 Masashi Kishimoto	21,580回
19	松山英樹 Hideki Matsuyama	19,970回
20	三島由紀夫 Yukio Mishima	17,460回
21	YOSHIKI Yoshiki	14,950回
22	北野武 Takeshi Kitano	11,620回
23	細田守 Mamoru Hosoda	10,020回
24	ピコ太郎 Pikotaro	8,270回
25	中田英寿 Hidetoshi Nakata	6,540回
26	太宰治 Osamu Dazai	6,410回
27	佐藤琢磨 Takuma Sato	5,090回
28	渡辺直美 Naomi Watanabe	3,720回

■上位3名の地域別英語検索数

	大坂なおみ	大谷翔平	羽生結弦
地域	Naomi Osaka	Shohei Ohtani	Yuzuru Hanyu
USA	301,000回	165,000回	74,000回
Canada	40,500回	12,100回	12,100回
Hong Kong	3,600回	880回	2,900回
South Korea	1,000回	720回	1,000回
India	18,100回	390回	1,600回
Pakistan	1,000回	40回	170回
Thailand	2,400回	390回	3,600回
Vietnam	2,900回	320回	9,900回
Singapore	9,900回	1,000回	5,400回
Malaysia	8,100回	590回	5,400回
Indonesia	8,100回	1,000回	5,400回
UK	33,100回	1,900回	6,600回
Australia	33,100回	2,400回	6,600回
New Zealand	3,600回	480回	720回
Nigeria	4,400回	10回	40回
Taiwan	2,400回	2,900回	2,900回
<b>World Total</b>	<b>473,200回</b>	<b>190,120回</b>	<b>138,330回</b>

※地域別英語検索数の詳細は右記URLに掲載 (<https://www.infocubic.co.jp/news/2019/05/10>)

【調査概要】

調査期間：2018年1月1日から2018年12月31日

調査方法：Google社のツール「キーワードプランナー」をもとに算出されたデータを使用

※本調査は特定の人物の印象を操作する意図はございません。

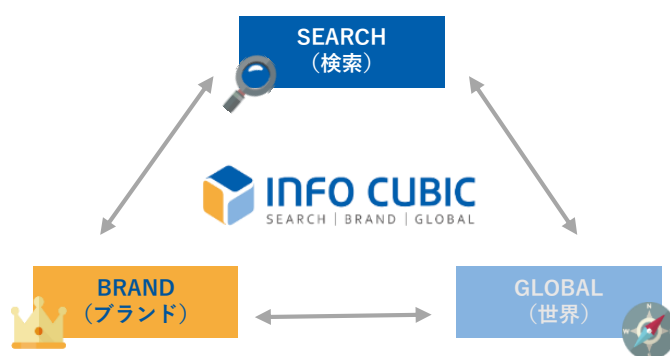
※人名全て敬称略。

## 【調査背景】

私たちの日常に欠かせなくなったインターネット。わからないことや興味があること、気になることなど、辞書代わりに検索をかける重要な情報収集のツールの一つとして幅広く利用されています。今や情報を探すための“検索”は、当たり前の行動となりました。

東京オリンピック・パラリンピックを来年に控え、開会式・閉会式の演出は、競技と共にとっても気になる場所ですが、そこに象徴される日本を代表するコンテンツは何なのか？ また、それを発信する人は誰なのか？ インフォキュービックでは、昨年一年間で世界が注目をした各界著名日本人名について、インターネット上の英語での検索活動＝「知りたい／探したいという興味や欲求」という観点から本調査を実施しました。

インフォキュービックでは、自社のロゴにあるSEARCH（検索）、BRAND（ブランド）、GLOBAL（世界）という3つの観点から、「日本から世界に向けてより有効なデジタルマーケティング施策の可能性」を今後も探ります。



## ■ インフォキュービック・ジャパンについて

株式会社インフォキュービック・ジャパンは、お客様の海外デジタル戦略を中長期的にご支援するための最適な海外デジタルマーケティング戦略・施策をご提案。インハウスで10言語以上の言語対応が可能であるほか、各国により異なる「多言語デジタル広告」、世界的に影響力が高まる「多言語SNSマーケティング」、海外ターゲットユーザーの視点を起点にユーザー体験を最適化したサイト・動画といった「デジタルコンテンツ制作」という3つのソリューションを柱に、これまで500社以上の世界進出をご支援してきた多言語に特化したデジタルマーケティング会社です。

## ■ 会社概要

株式会社インフォキュービック・ジャパン

会社名：株式会社インフォキュービック・ジャパン(<https://www.infocubic.co.jp/>)

所在地：〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-7 高木ビル3F

設立：2007年1月

資本金：1000万円

代表者：代表取締役 山岸 ロハン

事業内容：

海外デジタルマーケティング総合支援

（海外向けデジタル広告運用、多言語ソーシャルメディアマーケティング、多言語ウェブサイト・動画制作）